

# いいざか

<地区人口と世帯数>

男 10,233人 女 10,454人  
計 20,687人  
世帯数：8,555世帯  
(2月1日現在)



【編集発行】

福島市役所飯坂支所  
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6-11  
☎542-2111 ㊟541-2208

## 飯坂支所・茂庭出張所からのお知らせ

### 歳末たすけあい独自活動実施

社会福祉協議会飯坂協議会(丸山正好会長)は、飯坂管内の町内会の皆様と諸団体のご協力により寄せられた浄財を、1月23日(木)、管内の社会福祉施設等(7カ所)と特別支援学級設置校(5校)へ贈呈しました。各種福祉活動の資金として活用されます。皆様のご協力ありがとうございました。

#### <福祉施設>

けやきの村、静心園、青松苑、飯坂ホーム、緑光園、いいざかワーク、つぼみ

#### <特別支援学級設置校>

平野小、湯野小、大鳥中、平野中、西根中



けやきの村、静心園、青松苑への贈呈式

### 飯坂方部青少年センター補導委員会 新年懇親会を開催

去る1月17日(金)、飯坂町のつたや旅館において開催しました。出席委員は、今年一年の街頭補導活動などの内容を確認するとともに新年を祝いました。委員とOB等18名が出席。鈴木信常代表が挨拶。来賓の村上敏通飯坂支所長が祝辞を述べました。



### まちづくりワーキンググループ新年会を開催

1月23日(日)、飯坂町湯野の@homeにおいて開催しました。飯坂地域まちづくり計画推進懇談会(齋藤静男会長)の「まちづくりワーキンググループ」は、飯坂の地域活性化について考え、様々な活動を展開中です。会員等10名が出席し、今年一年の飛躍を祈願しました。来賓の村上敏通飯坂支所長が祝辞を述べました。

今年は、飯坂町の Mascot キャラクター「ゆげお」と温泉娘「飯坂真尋」ちゃんの活躍にご期待ください。



### いいざかほっこり保健室

健康寿命を延伸し、すべての市民が地域で健やかに暮らせる「健都ふくしま」の実現をめざし、市民総ぐるみの健康づくりを推進する「健都ふくしま創造事業」を展開しています。

#### 今年度の取り組み

- 11月 茂庭地区地域講座
- 1月 中野地区新年会
- 1月 東湯野地区健康講座
- 2月 平野地区健康講座



東湯野地区健康講座の様子

※各地区の健康に関する情報を提供したり、皆さんが考える健康について話し合いを行ったりしています。

生活のすべてが健康につながっています。地域ぐるみで健康なまちづくりをしていきましょう。来年度も地域の皆さんと一緒に健康づくりを推進していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

福島市保健所 健康推進課 飯坂方部担当保健師 赤羽・冬室

飯坂消防署応急手当シリーズ

## インフルエンザに注意しましょう

季節の変わり目は気候の変化に体がついていかず、体調を崩しやすい季節です。体の不調を起こした時は、早めに医療機関を受診しましょう。

#### インフルエンザにかからないための四か条！

- ・外出したらうがい手洗いの励行。
- ・マスク着用の徹底。
- ・咳エチケットをしっかりと。
- ・鼻水や痰を含んだティッシュは蓋のついたごみ箱に捨てましょう。

ご相談・問い合わせ 飯坂消防署 ☎542-2986



# 飯坂学習センターからのお知らせ

【編集】福島市飯坂学習センター  
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6番地の11  
☎542-2122 ☒542-2153

## 令和元年度学習センター主催事業活動報告

1年間たいへんありがとうございました。  
来年度も多彩な講座を企画したいと思います。  
(掲載写真：活動のひとつコマです)



「遊びのがっこう」  
(警察署見学)



女性スクール「はなもも」  
(移動学習)



女性スクール「ぎんなん」  
(手芸さっとカプリーナ)



女性スクール「よざくら」  
(和菓子づくり体験)



ももちゃんクラブ  
(クリスマス会)



飯坂ヤングカレッジ  
(本格韓国料理)



ながいき大学  
(笑いヨガ)



男性チャレンジスクール  
(小籠包づくり)

## 各種行事が開催されました!!

### 飯坂方部ジュニアスキー教室

飯坂方部体育協会連絡協議会と学習センターの共催による「飯坂方部ジュニアスキー教室」を、箕輪スキー場を会場に1月18日と19日にかけて開催しました。小中学生25名が参加し、レベルに合わせて講師の方々から指導を受け、スキーの楽しさを学ぶことができました。

スキーの指導・引率にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



### 第7回新春健康麻雀大会

市内から腕自慢の28名が参加され、半荘4回戦を行いました。会場は和やかな雰囲気の中にも熱い戦いが繰り広げられました。



〈大会結果〉

優勝	矢萩 孝夫
準優勝	真弓 恒夫
第3位	大内 康雄
最高得点賞	安達 邦夫

## 多目的ホールの利用について

学習センターの多目的ホールは、毎週金曜日・土曜日の朝から夕方まで、個人使用優先の日となっています。運動してリフレッシュしませんか!

1時間 一般120円  
高校生以下60円

(未就学児・65歳以上の方は減免となります。)

20日(金)は祝日のため個人使用ができませんので、ご理解ご協力をお願いいたします。

## 図書室からのお知らせ

### ☆おひざにだっこのおはなし会

日時/3月12日(休) 午前10時30分から(対象は0~3歳児とその保護者)  
場所/飯坂学習センター 1階 和室

### ☆おはなしひろば

日時/3月7日(土) 午前11時から(対象は4歳児~小学生)  
テーマ/「春のいろ」 場所/飯坂学習センター 1階 和室



## 移動図書館のび号



飯坂小	3月はお休みです。
中野小	3月はお休みです。
平野小	3/4 13:00~13:40
湯野小	3月はお休みです。
東湯野小	3月はお休みです。
茂庭出張所	3月はお休みです。

## 飯坂町歴史再発見

飯坂史跡保存会  
理事 安斎鉄夫

### No.23「芭蕉のおくのほそ道②(飯坂の宿)」

芭蕉は医王寺を訪れたあと、「飯塚(飯坂)」の「あやしき貧家」に泊まってさんざんな目にあつたと書いています。地元にとってはこのことがずっと重荷で、湯に入って泊まったのが灯りもない建物とすれば、それは滝の湯の湯小屋であつたらうか、などと想像していたのでした。ところが、この数年後には福島藩の殿様が飯坂に湯治に来ていますから、当時の飯坂にはそれほどの環境が整っていたはず。曾良はこの日の旅行記に、「飯坂に宿、湯に入る」とさらっと書いています。一方で、他の宿泊地でのこととして、宿が悪いことに腹を立てた芭蕉が無理に名主の家に泊まったことを記録しています。このような芭蕉が「あやしき貧家」に泊まるはずがありません。「おくのほそ道」には、平泉の「兵どもが夢の跡」で涙を落とす場面への序幕として、平泉と縁の深い医王寺で涙し、飯坂の宿で苦難の一夜を過ごす、という構成が必要だったのでしょう。もうひとつ、芭蕉が飯坂のことを「飯塚」と書いているのは、飯坂の宿をこのように悪く書いたことへの申しわけとして「これは飯坂のことではないよ」と、わざと名を変えた、とするののほうがち過ぎでしょうか。